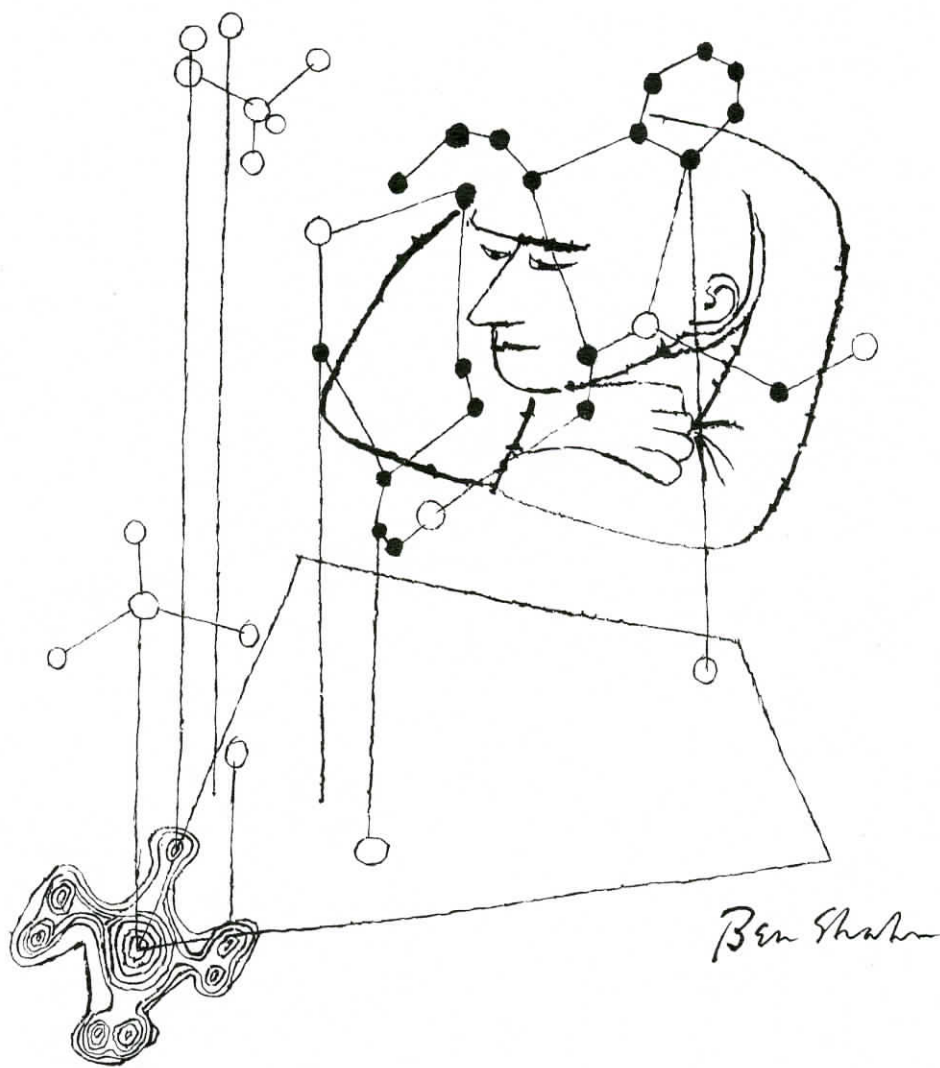


B E E N

◎開館時間 11時30分~17時00分(入館は16時30分まで) ◎休館日 毎週月曜日 ※ただし、7月18日(月・祝)と9月19日(月・祝)は開館し、7月19日(火)と9月20日(火)は休館 ◎主催 三重県立美術館 丸沼芸術の森 ◎助成 公益財団法人三重県立美術館協力会 一般財団法人自治総合センター ◎後援 NHK津放送局、三重テレビ放送、三重エフエム放送
 Mie Prefectural Art Museum
2016.7.9 sat - 9.25 sun 三重県立美術館

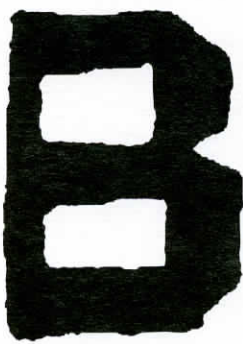


《多くの事物を(版画集「一行の詩のために……リルケ「マルテの手記」より)》1968年 リトグラフ、紙
 © Estate of Ben Shahn / VAGA, New York & JASPAR, Tokyo, 2016 E2096

丸沼芸術の森所蔵
 Ben Shahn: From the Collection of Marunuma Art Park

ベン・シャーン展

S H A H N



帝政ロシア領のコウノ（現リトアニアのカウナス）でユダヤ系家庭に生まれたベン・シャーン（1898-1969）は、幼くして海を渡り、移民としてアメリカの地を踏みました。石版画工房で修練を積みながら勉学に励み、二度にわたるヨーロッパ旅行を経て、シャーンは画家として本格的に活動を開始します。1930年代には、冤罪事件に取材した社会批判的 성격の強い作品で注目を浴び、その後、写真、壁画、グラフィック・アート等、あらゆる分野を横断しながら旺盛な芸術活動を展開しました。やがてシャーンは、人間が社会の一員である以上に、誇り高く自由な「個人」として、慈愛に満ちた正義の上に熟成した独自の芸術は、今を生きる私たちの魂をも強く揺さぶる、普遍的な魅力をもたらしていると言えるでしょう。

本展では、シャーンの初期から晩年までの作品を揃える、埼玉県朝霞市の丸沼芸術の森コレクションから、水彩、素描、版画、写真等約300点を紹介します。情趣あふれる描線と明快な色彩が織りなすシャーン芸術の豊かな世界をお楽しみください。



20世紀アメリカの画家ベン・シャーンの

初期から晩年までの作品約300点

■ 展覧会関連イベント

記念講演会
9月18日(日) 14:00-15:30頃
「ベン・シャーン
一篇の詩の最初の言葉が生まれるまで」
講師：荒木康子氏
(福島県立美術館学芸員)
場所：三重県立美術館 講堂

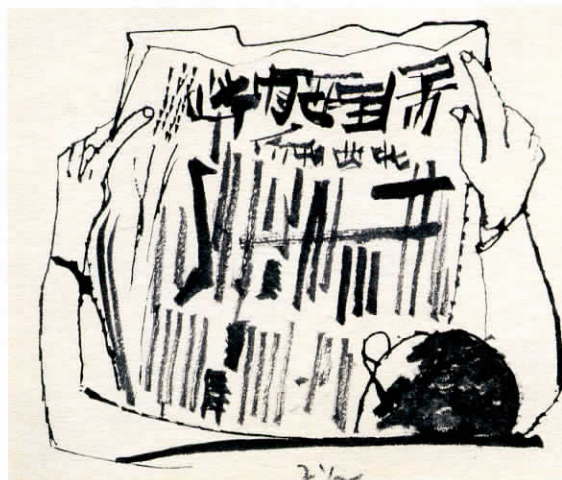
オープニング・ギャラリー・トーク
7月9日(土)
14:30頃-15:15頃
講師：大竹輝明氏 (丸沼芸術の森学芸員)
ベン・シャーン展および丸沼芸術の森の作家たち展について解説します。展示室に入場するため、観覧券が必要です。

スライド・トーク
7月17日(日)
「ベン・シャーン：弾劾する画家」
8月13日(土)
「ベン・シャーンの壁画制作」
8月28日(日)
「ベン・シャーン作品とユダヤ」
9月22日(木・祝)
「『ある絵の伝記』を読む」
いずれも14:00-14:30頃
場所：三重県立美術館 美術体験室
当館の担当学芸員が、毎回異なるテーマで作家や作品についてお話しします。

夏休み子どもひろば
8月6日(土)、7日(日)
13:00-15:00頃 ※各日同内容
三重大学教育学部学生企画の小学生向けワークショップです。定員あり、要事前申込。7月上旬までに当館HPに詳細情報を掲載いたします。

アーティストといくお絵かきツアー
9月11日(日) 13:30-15:00頃
講師：つつみあれい氏 (絵本作家)
三重県総合文化センター主催の小学生向けワークショップです。定員あり、要事前申込。詳しくは同センターのHP等をご覧ください。

津駅(近鉄・JR)西口より徒歩約10分、または、津駅西口1番のりばより三重交通バス「西園地循環」・「津西ハイタウン行き(東園地経由)」・「夢が丘園地行き(総合文化センター前経由)」・「総合文化センター行き」のいずれかに乗車約2分、「美術館前」下車徒歩約1分。ご来館は公共交通機関をご利用ください。



①(梨の木にとまるヤマウズラ)〔梨の木にとまるヤマウズラ〕の挿絵(下絵) 1948年 インク、紙
②《日本の新聞を読む男》(「ラッキードラゴン・シリーズ」より) 1957年 インク、紙
③《誰もいなくなった祭りのあと》1948年頃 セリグラフ、紙
④《2人の立っている男、GMのスローン》制作年不詳 テンペラ、紙
⑤《花のブラシ》1968年 リトグラフ、紙
掲載作品はすべてベン・シャーン作。丸沼芸術の森所蔵
©Estate of Ben Shahn/VAGA, N.Y. & JASPAR, Tokyo, 2016 E0000

■ 同時開催
丸沼芸術の森の作家たち展
2016年7月9日(土) - 9月25日(日)
会場：三重県立美術館 柳原義達記念館B室

ベン・シャーン作品の収集は、当初丸沼芸術の森に滞在する若手作家の芸術活動に資する目的で始められました。三重県立美術館ではベン・シャーン展と同時期に、丸沼芸術の森で活動する作家、かつて在籍した作家の作品を紹介する展覧会も開催します。

■ 次回企画展
石垣定哉展
2016年10月8日(土) - 12月11日(日)

観覧料＝一般900(700)円／学生700(500)円／高校生以下無料
()内は前売りおよび20名様以上の団体割引料金

*この料金で「丸沼芸術の森の作家たち展」、「美術館のコレクション」、「柳原義達の芸術」もご覧いただけます。
*学生の方は生徒手帳、学生証等をご提示ください。*障害者手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名は観覧無料。
*教育活動の一環として県内学校(幼・小・中・高・特別支援)および相当施設が来館する場合、引率者も観覧無料(要申請)。
*家庭の日(7月17日(日)、8月21日(日)、9月18日(日))は団体割引料金でご覧いただけます。
*主な前売り券発売所：チケットぴあ、サークルKサンクス、セブン-イレブン他

三重県立美術館

〒514-0007 津市大谷町11
TEL. 059-227-2100
FAX. 059-223-0570
http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/
Follow us on Twitter @mie_kenbi



本展は、「あいちトリエンナーレ2016」(2016年8月11日(木・祝) - 10月23日(日))のパートナーシップ事業です。

虹のキャラヴァンサライ
あいちトリエンナーレ2016
パートナーシップ事業

